

シンポジウム「中ロ国境地域：共生への期待と不安」
会場：富山大学経済学部大会議室（経済学部棟7階）
日時：2012年3月16日（金） 13:00－17:30

中ロ越境国際複合一貫輸送と物流インフラ整備について —黒龍江省を中心に—

公益財団法人 環日本海経済研究所(ERINA)
朱 永浩

内 容 構 成

1. 中国黒龍江省の経済概況
2. 黒龍江省と周辺国との経済関係
3. 黒龍江省の物流インフラ整備
4. 国際複合一貫輸送の取り組み
5. 結びにかえて－今後の課題

1. 中国黒龍江省の経済概況

図1 中国黒龍江省の位置図



(注※) 大図們江開発のエリアは中国遼寧省・吉林省・黒龍江省・内モンゴル自治区、北朝鮮羅先經濟貿易区、モンゴル東部地方、韓国東部港灣都市、ロシア沿海地方の一部が含まれる

(出所) 朱永浩 (2009)「中国から見た北東アジア地域協力の現状と課題ー中国東北振興政策との関連を中心に」『北東アジア研究交流ネットワーク年報』第3号、25頁より一部加筆

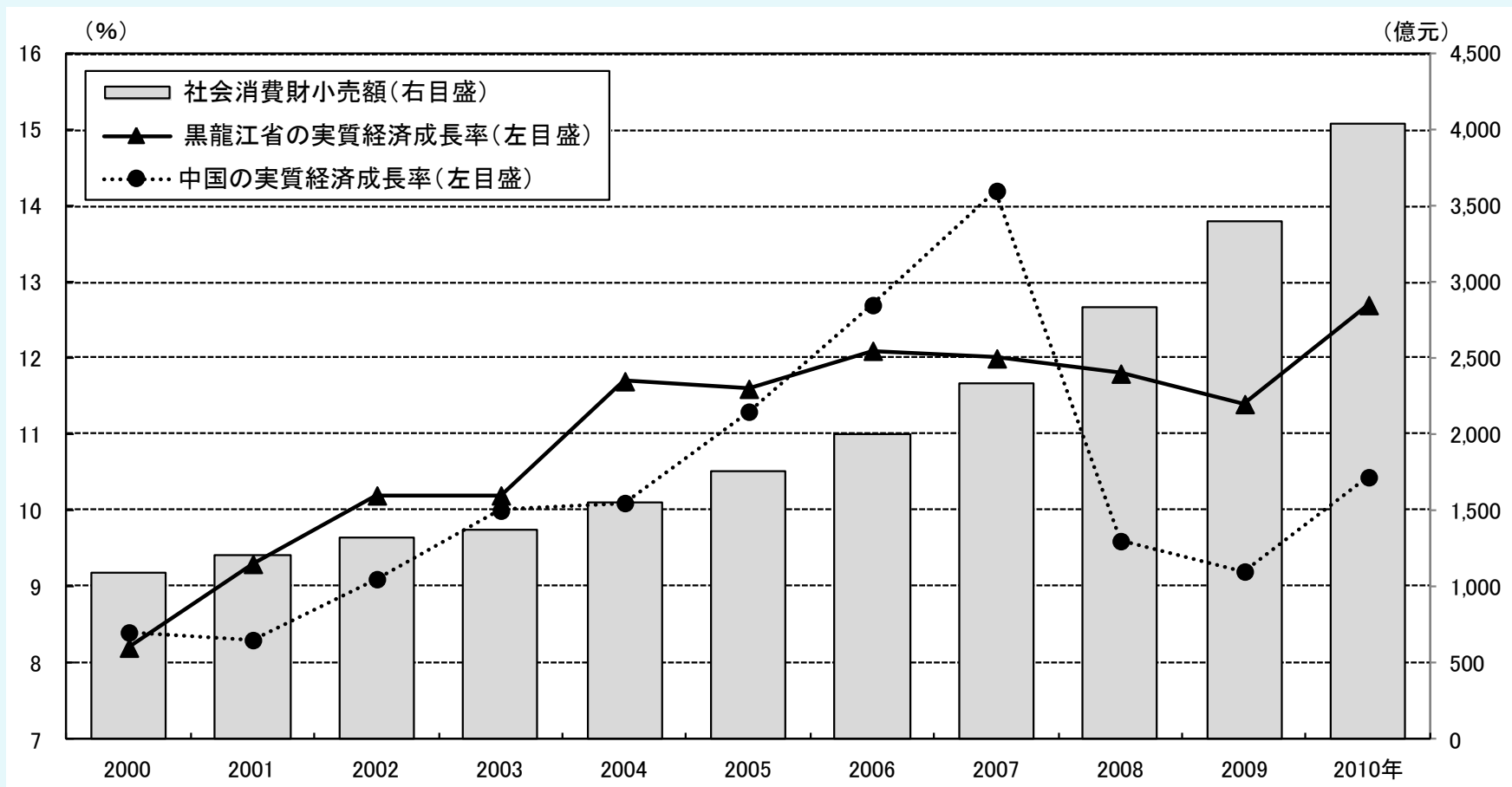
表1 黒龍江省の主要経済指標(2009年)

項目	単位	数値	前年比
面積	万km ²	45.4	—
人口	万人	3,826.0	0.2%
都市部人口	万人	2,123.4	—
農村部人口	万人	1,702.6	—
域内総生産(GRP)	億元	8,288.0	11.1%(実質)
第一次産業付加価値額	億元	1,154.3	5.2%(実質)
第二次産業付加価値額	億元	3,920.4	13.0%(実質)
第三次産業付加価値額	億元	3,213.3	10.1%(実質)
工業付加価値額	億元	2,905.5	12.1%
重工業部門付加価値額	億元	2,491.3	11.5%
軽工業部門付加価値額	億元	414.2	15.8%
食糧生産高	万トン	4,353.0	3.0%
もみ(米)	万トン	1,574.5	3.7%
トウモロコシ	万トン	1,920.2	5.4%
小麦	万トン	116.3	30.0%
大豆	万トン	591.9	▲4.6%
固定資産投資	億元	5,029.1	37.6%
都市部固定資産投資	億元	4,696.1	40.0%
農村部固定資産投資	億元	333.0	18.0%
社会消費品小売総額	億元	3,401.8	19.2%
輸出入総額	億ドル	162.2	▲29.9%
輸出総額	億ドル	100.8	▲40.0%
輸入総額	億ドル	61.4	▲2.8%
貿易収支	億ドル	39.4	—
金融機関預金残高(2009年末)	億元	11,022.8	—
都市住民1人当たり可処分所得	元	12,566.0	8.5%
農民1人当たり純収入	元	5,206.8	7.2%
外資利用額(実行ベース)	億ドル	25.1	▲5.5%

(注) 工業付加価値額は一定規模工業企業(国有企業と年間売上高500万元以上の非国有企業)のみ
(出所) 朱永浩「特集にあたって」『ERINA REPORT』Vol.94、2010年7月、1頁

- ◆ 機械製造、石油化学、エネルギー、食糧生産・食品加工など基幹産業を核として、黒龍江省経済の高成長が継続中
- ◆ 内陸に位置する黒龍江省の経済成長を支える要素として、物流インフラ整備が重要
- ◆ 特に、日本海へ出る物流ルート確保は、「対外開放の拡大」のための重要課題

図2 黒龍江省の実質経済成長率と社会消費財小売額



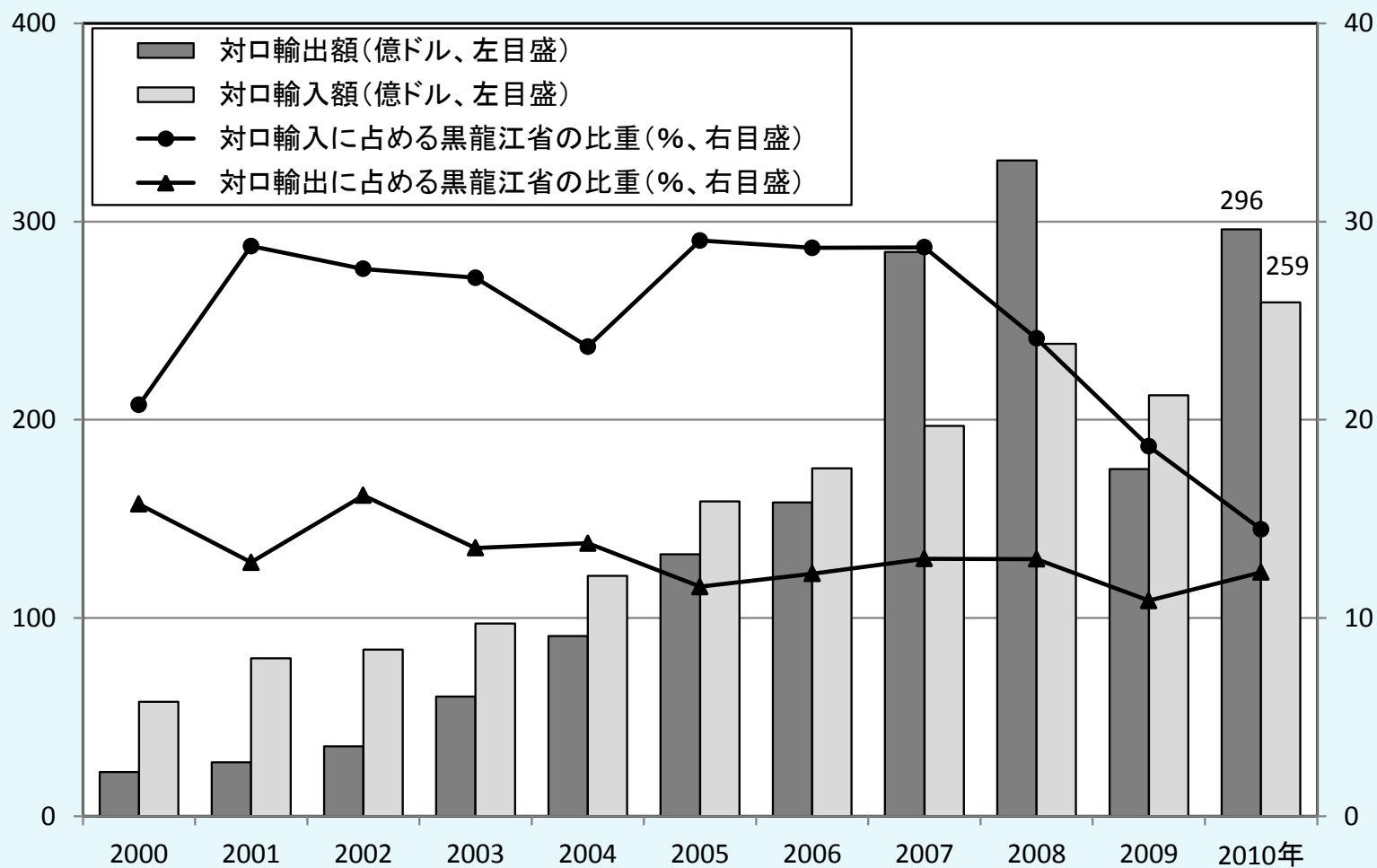
(出所) 黒龍江省統計局『黒龍江統計年鑑』2010年版、国家統計局『中国統計年鑑』より作成

2. 黒龍江省と周辺国との経済関係

(1) ロシアとの経済関係

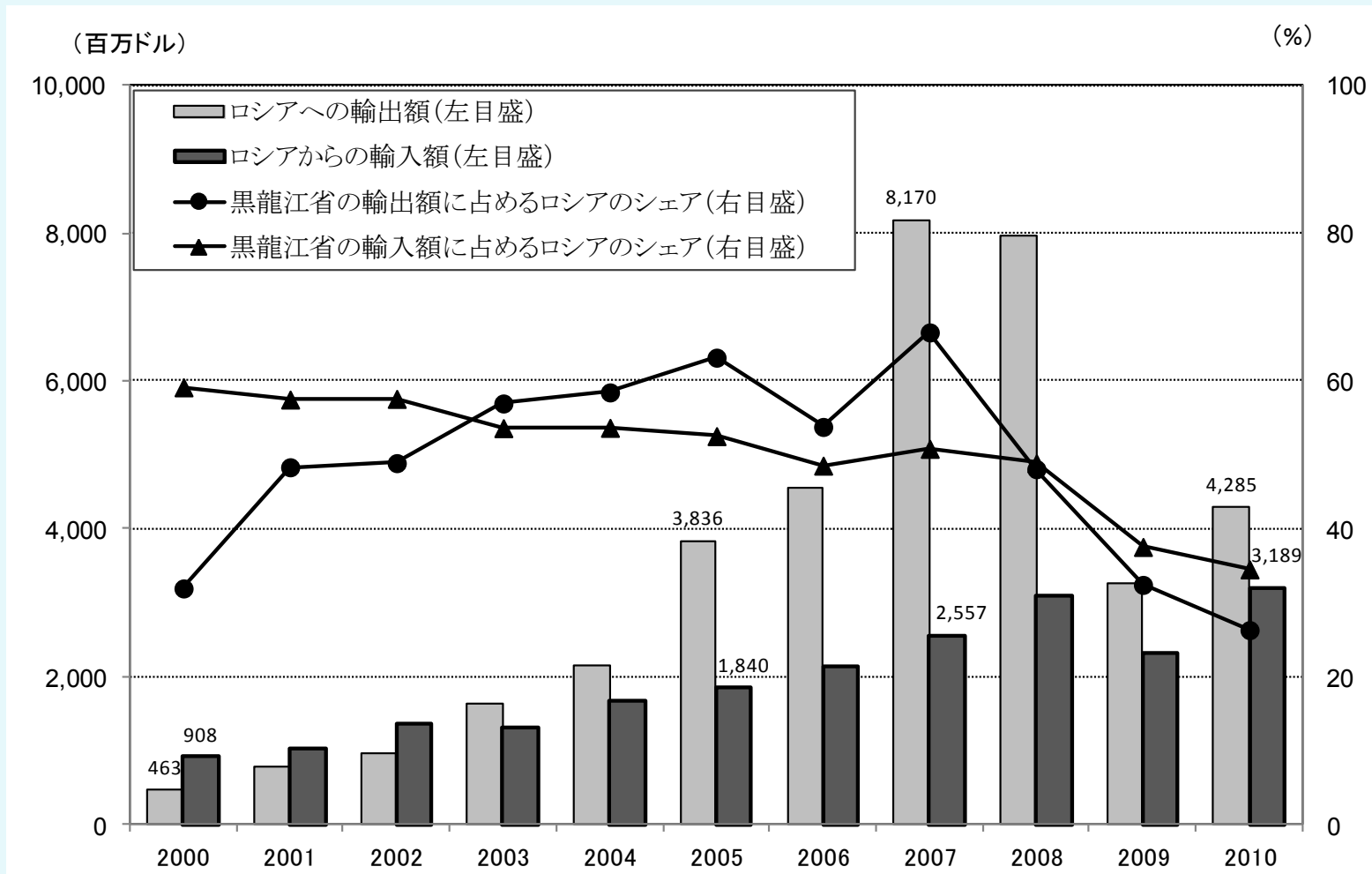
- ◆ 中国は14カ国と陸地で隣接しているが、ロシアとの国境線(4,314km)は最も長い。うち、中国側国境線の7割(3,088km)は黒龍江省内
- ◆ 中国の「東北振興戦略」とロシアの「極東ザバイカル地域長期発展プログラム」の実施により、中ロ地域間協力関係の緊密化？
- ◆ 2009年9月、「中国東北部とロシア極東・東シベリア地域の協力に関する計画要綱」締結

図3 中国の対口貿易の推移



(出所) 中国国家统计局『中国統計年鑑』各年版、黒龍江省統計局『黒龍江省統計年鑑』より作成

図4 黒龍江省の対ロ貿易の推移



(出所)『黒龍江省統計年鑑』2002-2010年版、黒龍江省商務庁資料より作成

東寧－ポルタフカ互市貿易区、綏芬河口岸



(出所) 報告者撮影



トラックと保管倉庫(綏芬河)



(出所)報告者撮影



木材専用埠頭(同江港)



(出所)報告者撮影



(2) 日本との経済関係

- ◆ 東北三省と日本との貿易額をみると、内陸部の吉林省と黒龍江省に比べ、沿海部に位置する遼寧省が圧倒的に多い
- ◆ 日本にとって、日本海経由の新たな北東アジア物流ルート構築が中国東北との交易条件の改善、長春、ハルビンなど東北内陸消費都市へのアクセス便利性の向上につながる

表2 日本と中国東北三省の貿易額の推移

(単位:百万ドル)

	2000年		2005年		2010年	
	輸出額	輸入額	輸出額	輸入額	輸出額	輸入額
全国	41,654	41,510	83,986	100,408	121,052	176,731
中国対外貿易額に占めるシェア(%)	(18.5)	(16.7)	(12.7)	(13.2)	(8.7)	(11.2)
遼寧省	3,804	2,841	6,500	4,284	9,816	6,090
全国対日貿易額に占めるシェア(%)	(9.1)	(6.8)	(7.7)	(4.3)	(8.1)	(3.4)
遼寧省の対外貿易額に占めるシェア(%)	(46.6)	(26.2)	(37.0)	(18.3)	(26.1)	(14.1)
吉林省	311	179	474	900	522	2,470
全国対日貿易額に占めるシェア(%)	(0.7)	(0.4)	(0.6)	(0.9)	(0.4)	(1.4)
吉林省の対外貿易額に占めるシェア(%)	(23.7)	(14.4)	(11.7)	(36.5)	(4.2)	(55.2)
黒龍江省	1,030	115	301	335	329	286
全国対日貿易額に占めるシェア(%)	(2.5)	(0.3)	(0.4)	(0.3)	(0.3)	(0.2)
黒龍江省の対外貿易額に占めるシェア(%)	(66.9)	(7.9)	(8.6)	(5.5)	(3.6)	(1.8)

(出所) 朱永浩「推進中国東北地区与日本経貿合作的对策研究」李聖華ほか『中日経済貿易合作研究』経済科学出版社、2011年、113頁

表3 東北三省における日系企業数および在留邦人数の推移

日系企業数(社)								
	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
遼寧省	593	682	803	876	962	1,214	1,505	1,335
大連市	508	580	693	763	843	1,087	1,395	1,180
瀋陽市	58	72	76	88	91	95	78	115
吉林省	13	30	31	36	46	51	54	62
長春市	8	23	24	30	35	39	41	49
黒龍江省	13	17	17	16	16	16	16	21
ハルビン市	12	15	15	14	14	14	14	17
東北3省合計	619	729	851	928	1,024	1,281	1,575	1,418
在留邦人数(人)								
	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
遼寧省	2,670	3,361	3,793	4,805	4,935	5,756	6,313	7,101
大連市	2,312	2,823	3,145	4,020	4,123	4,868	5,427	6,151
瀋陽市	310	438	515	627	641	709	661	729
吉林省	242	327	349	374	383	375	418	443
長春市	194	293	257	264	267	262	282	299
黒龍江省	221	285	205	233	235	260	271	290
ハルビン市	207	235	175	190	184	201	196	209
東北3省合計	3,133	3,973	4,347	5,412	5,553	6,391	7,002	7,834

(注)各年10月1日現在。

(出所)朱永浩「中国東北三省与日本経貿合作分析」『学術交流』2011年第11期、黒龍江省社会科学界联合会、2011年11月、116頁より一部加筆

表4 項目別にみる東北三省の対日輸出入(2010年、金額ベース)

(単位: %)

商品分類		遼寧省		吉林省		黒龍江省	
項目	4桁HSコード	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入
動植物生産品	0101～1605	7.7	1.9	34.2	0.3	31.3	0.5
飲食品	1701～2403	2.6	0.1	10.0	0.0	4.3	0.1
金属・鉱物	2501～2715	6.6	1.2	0.2	0.7	2.4	0.1
化学・医薬品	2801～3825	3.0	8.5	12.1	0.7	18.5	3.5
ゴム・皮革	3901～4304	2.7	8.2	0.3	1.4	1.5	0.9
紙・木材製品	4401～4911	3.9	1.5	8.8	0.0	27.8	0.3
紡織・衣料品	5001～6310	13.4	4.8	10.8	0.6	1.4	0.1
履物、帽子及び他の装飾品	6401～6704	1.1	0.0	0.3	0.0	4.1	0.0
ガラス・陶磁製品	6801～7020	1.3	0.5	0.1	0.3	0.1	1.1
真珠、貴石装身具	7101～7118	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
金属製品	7201～8311	8.4	16.0	3.7	4.6	1.1	20.9
機械類及び電気機器	8401～8548	35.9	45.3	6.7	31.2	3.7	56.2
運輸設備	8601～8908	3.9	5.8	0.6	51.1	0.0	5.4
器械計器	9001～9209	2.9	5.3	9.9	7.3	1.1	10.8
家具玩具	9401～9706	6.6	0.6	2.3	1.7	2.7	0.1
日本向け輸入額、輸出額(百万ドル)		9,816	6,090	522	2,470	329	286

(出所) 朱永浩「推進中国東北地区与日本経貿合作的对策研究」、李聖華ほか『中日経済貿易合作研究』経済科学出版社、2011年、114～115頁

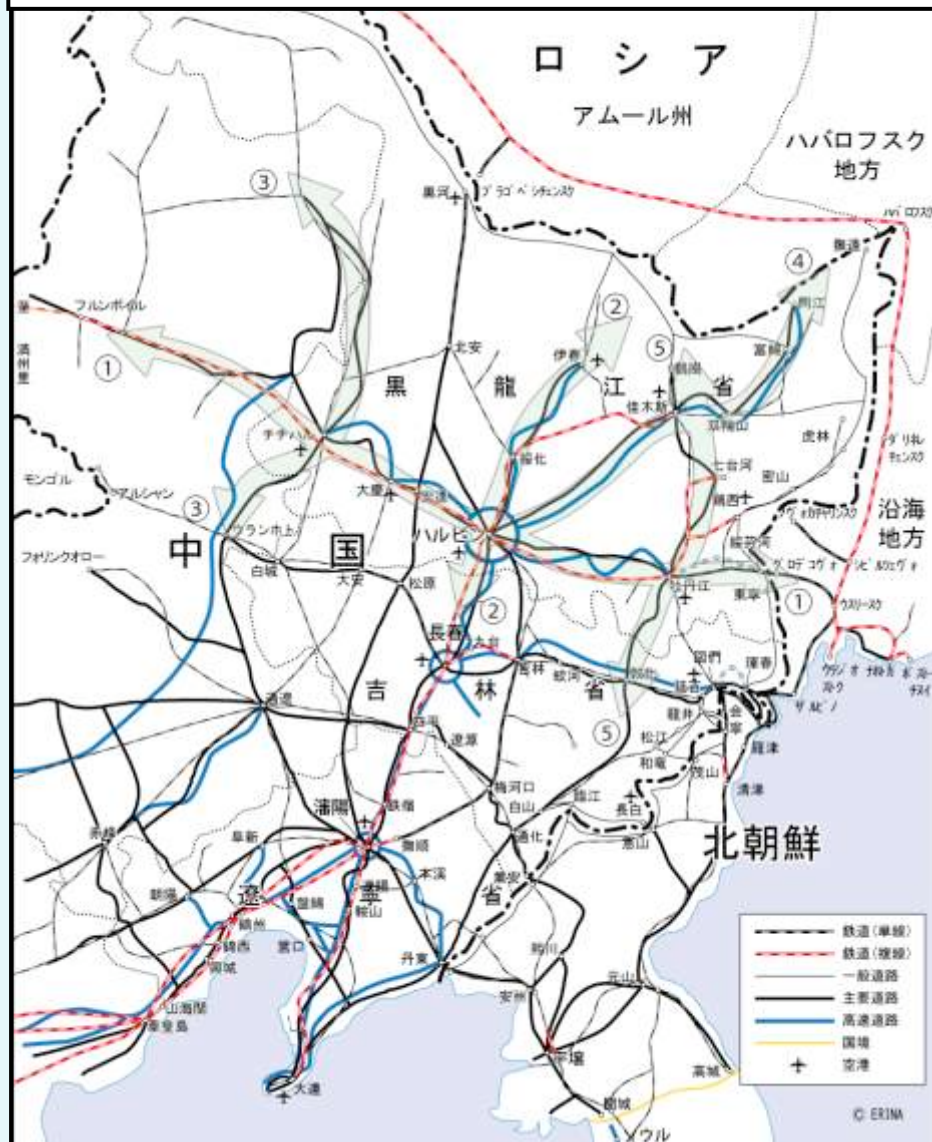
表5 黒龍江省の対日輸出入の上位品目(2010年、重量・個数ベース)

日本への輸出		日本からの輸入	
HSコード(8桁)	品目	HSコード(8桁)	品目
44190031	木製割り箸	72044900	別項記載以外の鉄系スクラップ
12010091	黄大豆	72091790	鉄又は非合金鋼のフラットロール製品(冷間圧延をした、厚さが0.5mm以上1mm以下のもの)
25199099	その他の酸化マグネシウム	29027000	イソプロピルベンゼン
28492000	炭化ケイ素	84099199	その他点火式内燃エンジンの部品
25041010	天然フレークグラファイト	72251900	けい素電気鋼のフラットロール製品(幅が600mm以上のもの)
10063090	その他精米	73044110	冷間圧延をしたステンレス鋼製の継目なしボイラー管
16023292	その他調製または保存処理をした鶏もも	84069000	蒸気タービン部品
44092910	その他非針葉樹床用ストリップ	74040000	銅スクラップ
25049000	天然グラファイト(粉末と粉の片を除く)	72254000	その他熱間圧延をした合金鋼(巻いていないもの)
44190099	その他木製の食器とキッチンユニット	48052500	強化ダンボール箱

(出所) 朱永浩「中国東北の経済発展と物流」(2012北東アジア経済発展国際会議イン新潟 セッションC: 物流・交通 報告資料、2012年2月8日)

3. 黒龍江省の物流インフラ整備

図5 黒龍江省の交通網



東西1本、南北4本の 基幹輸送ルート

- ◆ ①満洲里(内モンゴル自治区)～チチハル～大慶～ハルビン～牡丹江～綏芬河
- ◆ ②伊春～綏化～ハルビン～長春(吉林省)
- ◆ ③ジャグダチ～チチハル～松原(吉林省)～通遼(内モンゴル自治区)
- ◆ ④同江～ジャムス～ハルビン～長春(吉林省)
- ◆ ⑤鶴崗～ジャムス～鶏西～牡丹江～図們(吉林省)

表6 黒龍江省の鉄道・道路状況

(単位:km)

年	鉄道延長	道路延長				
			高速道路	一級道路	二級道路	その他
1995		48,819	36	230	1,977	46,576
2000	5,465	50,284	285	387	4,643	44,969
2001	5,464	62,979	414	548	5,638	56,379
2002	5,464	63,046	413	707	5,821	56,105
2003	5,373	65,123	413	925	6,623	57,162
2004	5,432	66,821	722	1,040	7,034	58,025
2005	5,499	67,077	958	1,118	7,140	57,861
2006	5,503	139,335	958	1,325	7,279	129,773
2007	5,563	140,909	1,044	1,453	7,443	130,969
2008	5,563	150,846	1,044	1,534	7,743	140,524
2009	5,644	151,470	1,219	1,576	8,599	140,077
2010	5,785	151,945	1,357	1,451	9,063	140,074

(出所) 黒龍江省統計局『黒龍江統計年鑑』2010年版、国家統計局『中国統計年鑑』2011年版より作成

表7 東北三省の鉄道・道路状況

単位：km

	鉄道延長	道路延長				
			高速道路	1級道路	2級道路	その他
遼寧省	4,279	101,545	3,056	2,876	17,135	78,478
吉林省	4,024	90,437	1,850	1,855	9,087	77,645
黒龍江省	5,785	151,945	1,357	1,451	9,063	140,074
東北三省合計	14,088	343,927	6,263	6,182	35,285	296,197
全国	91,178	4,008,229	74,113	64,430	308,743	3,560,943
東北の比率(%)	15.5	8.6	8.5	9.6	11.4	8.3

(注)2010年末現在。

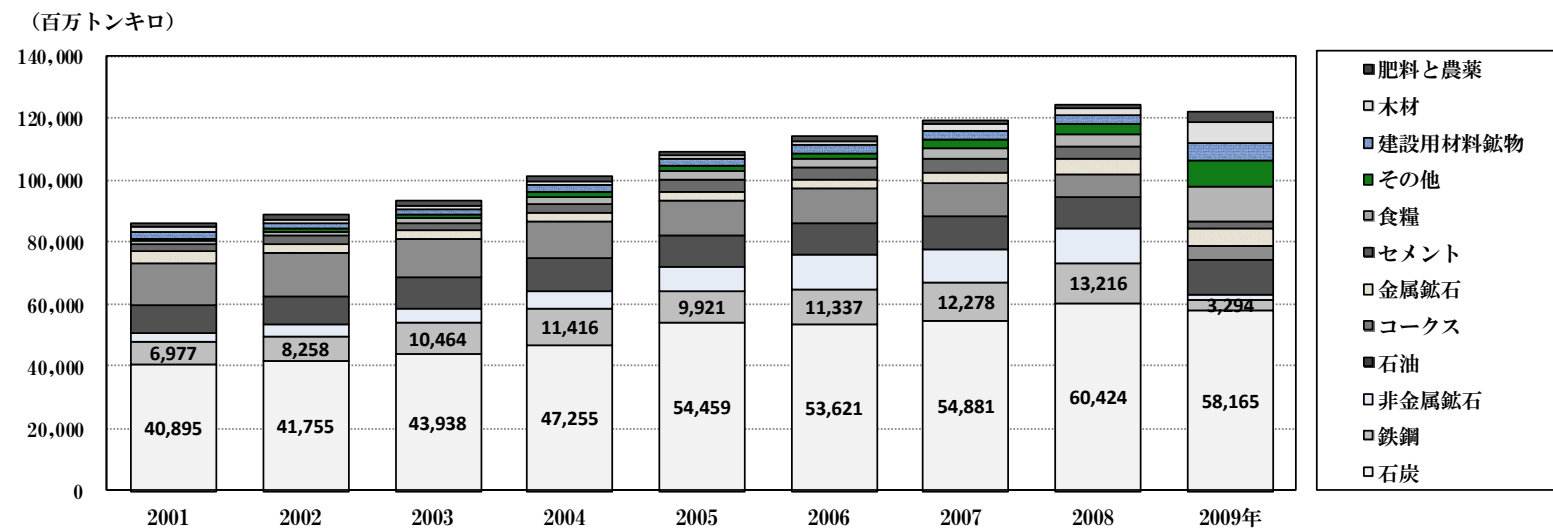
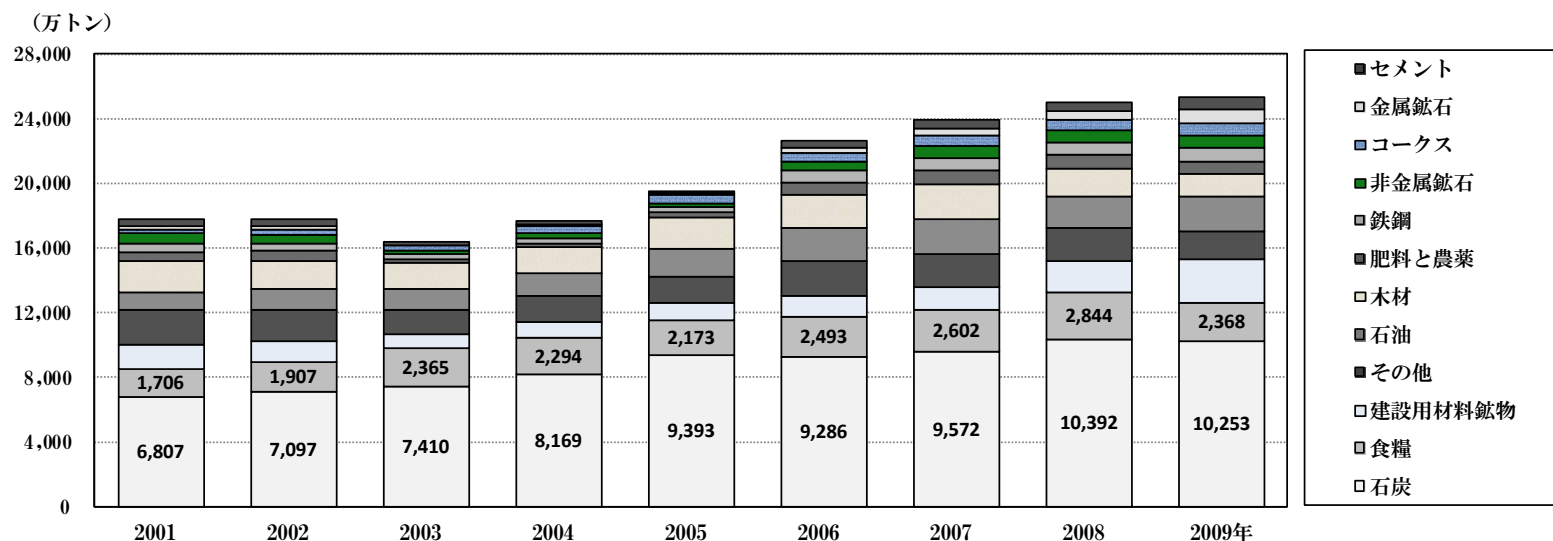
(出所)中国国家统计局『中国統計年鑑』2011年版より作成。

表8 輸送モード別による東北三省の貨物輸送量(2010年)

		遼寧省	吉林省	黒龍江省	東北三省合計	全国
トンベース(万トン)		158,484	40,729	59,314	258,527	3,241,807
	鉄道	20,689	7,490	17,717	45,896	364,271
	貨物自動車	127,361	33,013	40,582	200,956	2,448,052
	水運	10,434	226	1,015	11,675	378,949
トンキロベース(億トンキロ)		9,029	1,282	1,826	12,137	122,133
	鉄道	1,403	598	1,057	3,058	25,239
	貨物自動車	1,930	683	762	3,376	37,189
	水運	5,696	1	7	5,704	57,557

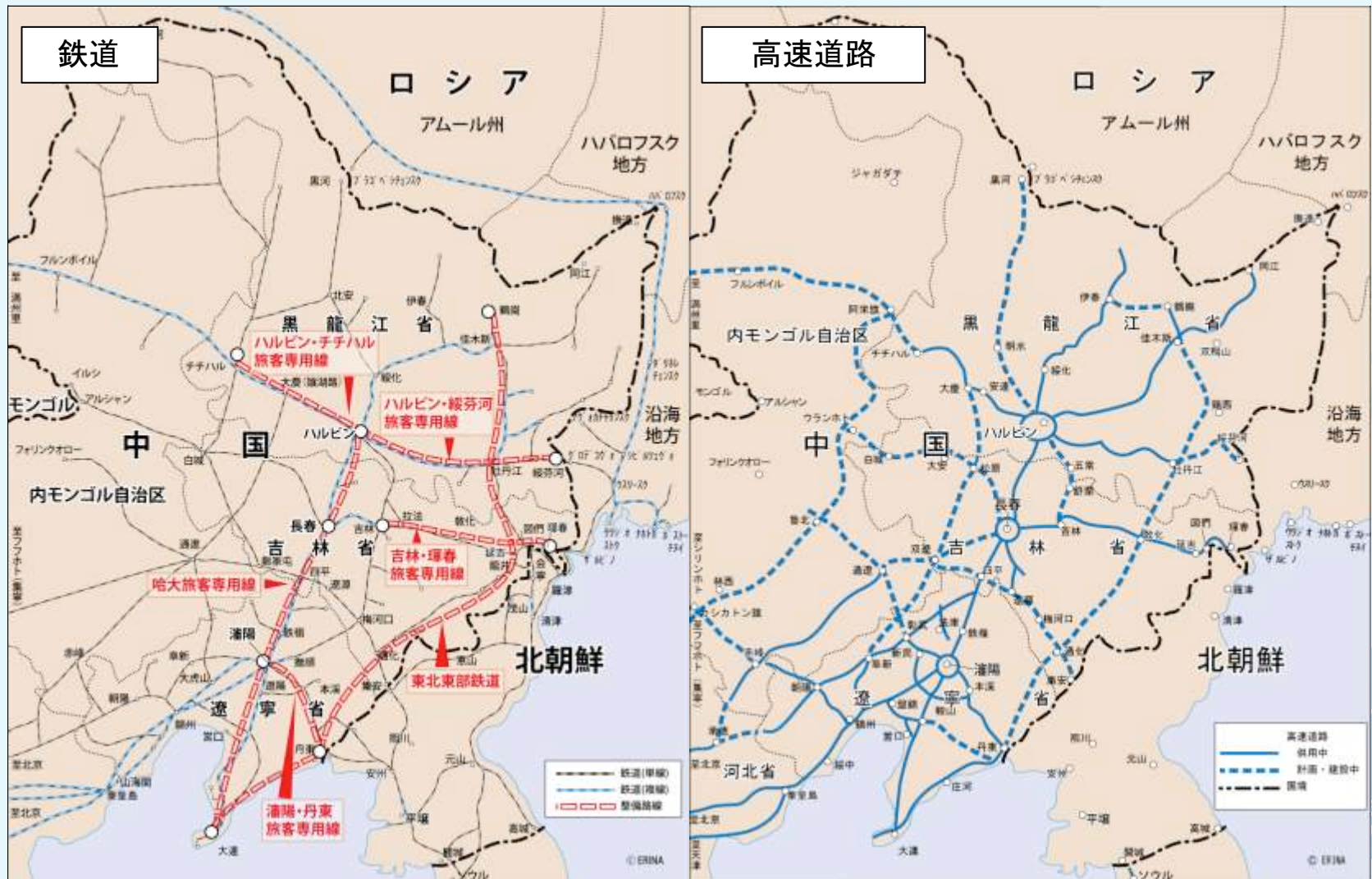
(出所) 中国国家统计局『中国統計年鑑』2011年版より作成。

図6 鉄道による黒龍江省の貨物輸送量(製品別)の推移



(出所) 黒龍江省統計局『黒龍江統計年鑑』各年版より作成

図7 中国東北の主な鉄道・高速道路整備計画



(出所) 環日本海経済研究所 (ERINA) 作成。

4. 国際複合一貫輸送の取り組み

(1) 北東アジアの国際輸送回廊

図8 北東アジアの国際輸送回廊ビジョン



(出所) 環日本海経済研究所 (ERINA)

図9 綏芬河輸送回廊（黒龍江省經由ルート）



(出所)新井洋史「北東アジア域内物流を担う輸送回廊整備の動向と政策的対応に関する考察」『ERINA REPORT』Voi.89、環日本海経済研究所、2009年、51頁

表9 中国と周辺国における自動車の旅客・貨物輸送量(2010年)

地域	旅客輸送量				貨物輸送量			
	人ベース (万人)	比重 (%)	人キロベース (万人キロ)	比重 (%)	トンベース (万トン)	比重 (%)	トンキロベース (万トンキロ)	比重 (%)
北東アジア	413.3	53	14,834.3	43	2,122.5	72	88,770.5	54
中央アジア	57.3	7	10,811.5	31	201.2	7	56,878.0	35
東南アジア・南アジア	309.6	40	9,062.5	26	639.4	22	19,021.7	12
合計	780.1	—	34,708.3	—	2,963.1	—	164,670.2	—

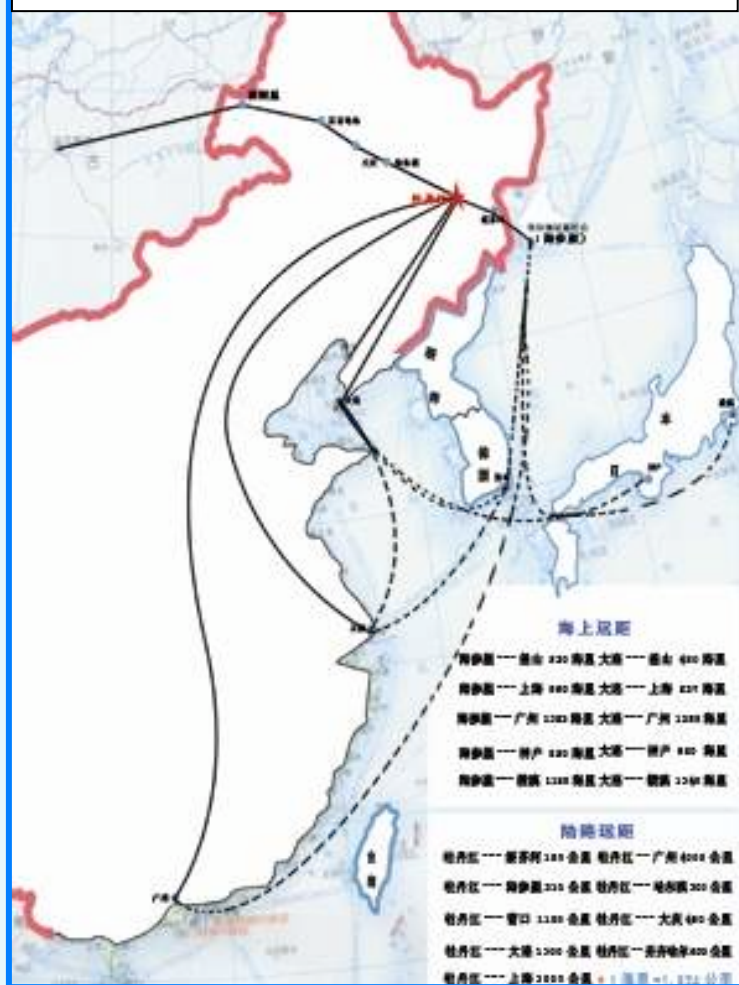
(注) ここでいう北東アジアはロシア、モンゴル、北朝鮮、中央アジアはカザフスタン、キルギス、タジキスタン、
東南アジア・南アジアはベトナム、パキスタン、ラオス、ミャンマー、ネパールを含む

(出所) 中国交通運輸部編『2010中国道路運輸発展報告』人民交通出版社、2011年、65～66ページ

(2) 黒龍江省の国際複合一貫輸送の取組み

- ◆ 黒龍江省の複合一貫輸送:「中⇔露⇔中・外」
- ◆ 黒龍江省から出発し、ロシア極東の港湾(ウラジオストク、ナホトカ、ボストーチヌイ)を經由して中国沿海部(上海、広州、寧波)へ輸送
- ◆ 2007年9～10月、華晟物流が「牡丹江～ウラジオストク～上海」ルートでのコンテナ輸送を実施(距離的に700km短縮)
- ◆ 2010年9月の時点で、延べ8,600トンのコンテナ貨物を中国南方地域に輸送

図11 牡丹江～ウラジオストク～上海ルート



(出所) 華晟物流資料 (2011年12月21日)

華晟物流コンテナヤード



図12 新潟県による輸送実験（2010年10月実施）のルート図



(出所) 坂井康一「国際複合一貫輸送社会実験(日本海横断航路)実施結果」(2011北東アジア経済発展国際会議イン新潟 報告資料、2011年2月16日)

5. 結びにかえてー今後の課題

(1) ボトルネック

- ◆ 都市化の加速に伴い、自動車の激増、交通容量不足によって都市の交通渋滞がさらに深刻化
- ◆ 石炭と食糧の輸送量が多い秋・冬季を中心に鉄道輸送能力が逼迫するため、季節的に鉄道運送力が不足する場合がある
- ◆ 全体的に黒龍江省の物流企業の専門化、組織化のレベルが低く、総合的な物流サービスを提供できる物流企業の数が少ない。そのため、中口の輸送企業の多くはサービス水準がまだ低い
- ◆ 一部の中口通関地点では、インフラ整備の遅れ及び税関・検疫部門の低効率(検査項目等)
- ◆ 中口間のトランジット貨物輸送協定未締結の問題(制度上の不備)

(2) 黒龍江省の物流改善に必要なもの

- ◆ ハード・ソフトの基盤整備 ⇒ 継続的な物流インフラ整備、税関・検疫部門の効率向上
- ◆ ヒト ⇒ 人材の育成が重要な課題
- ◆ ノウハウ ⇒ 集荷機能の向上、効率的な物流体系の構築、中央～地方の調整、官民連携の強化
- ◆ 二国間・多国間協力体制(国際的な政策協調)
⇒ 中ロトランジット貨物輸送協定の早期締結(及びその安定的な運用)、関係国との情報共有など

日中韓ロ陸海複合一貫輸送国際協力会議(ハルビン)

【合意事項】

(1) 4カ国による継続的な協力の実施、(2) 協力メカニズムの設置



(出所) 報告者撮影



御清聴ありがとうございました。

朱永浩 (ZHU, Yonghao)

Doctor of Commerce

Research Fellow, The Economic Research Institute for Northeast Asia

13th Floor, Bandaijima Building, Bandaijima 5-1, Chuo-ku, Niigata City, 950-0078,
Japan

phone +81-25 290 5545

fax +81-25 249 7550

E-mail : zhuyh@erina.or.jp

URL : <http://www.erina.or.jp/jp/Info/profile/zu.html>